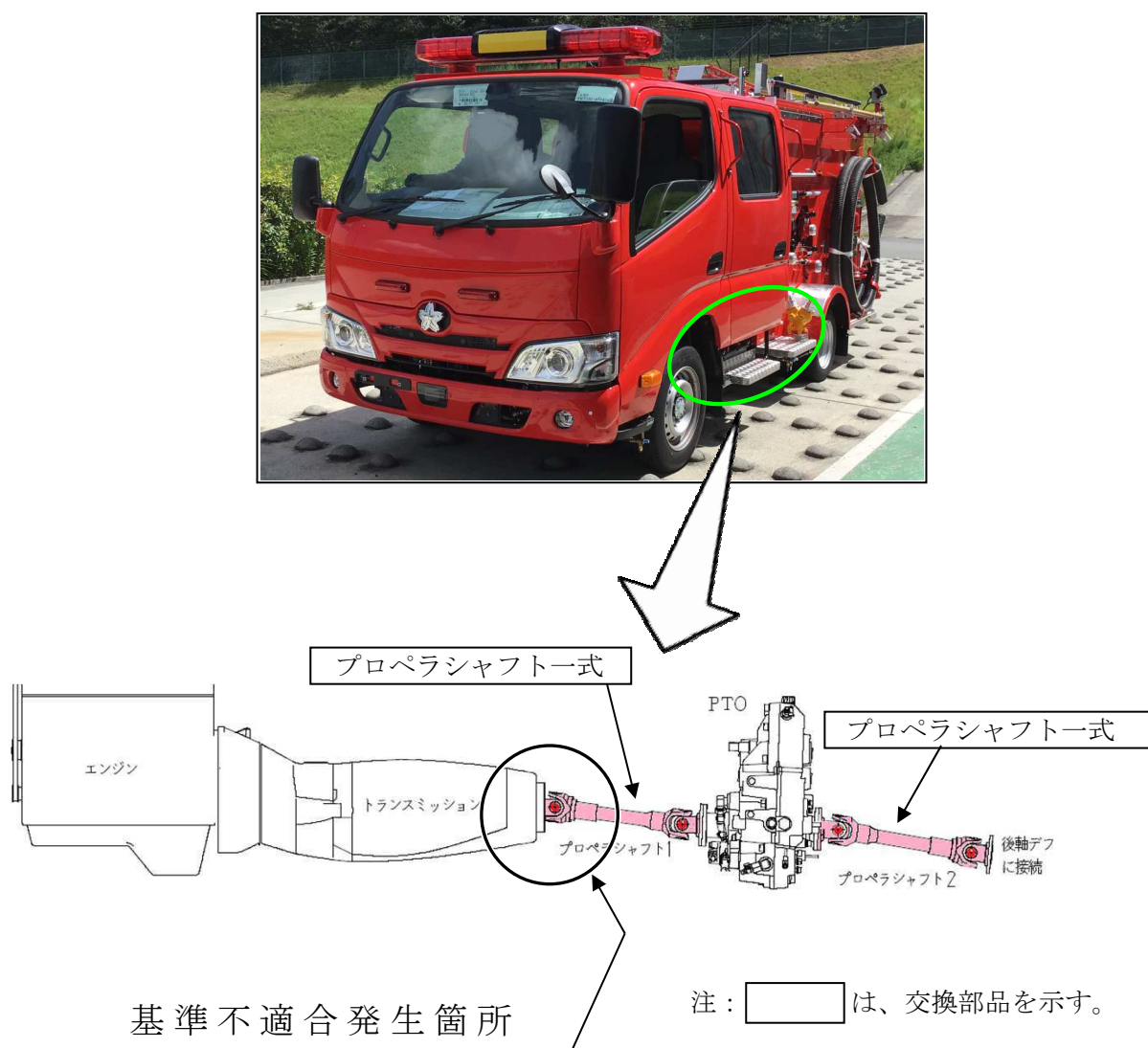


改善箇所説明図



消防ポンプ自動車のプロペラシャフトにおいて、ユニバーサルジョイント部にグリス溝が無い部品を採用していた為、グリスが十分に注入されないものがある。
そのため、潤滑不足によりユニバーサルジョイント部が破損し、最悪の場合、プロペラシャフトが脱落して走行不能となるおそれがある。

改善の内容

対象車両に対し、プロペラシャフト一式（2本）を対策品に交換する。

識別

プロペラシャフト中央部に『O』（アルファベット）印を打刻する。